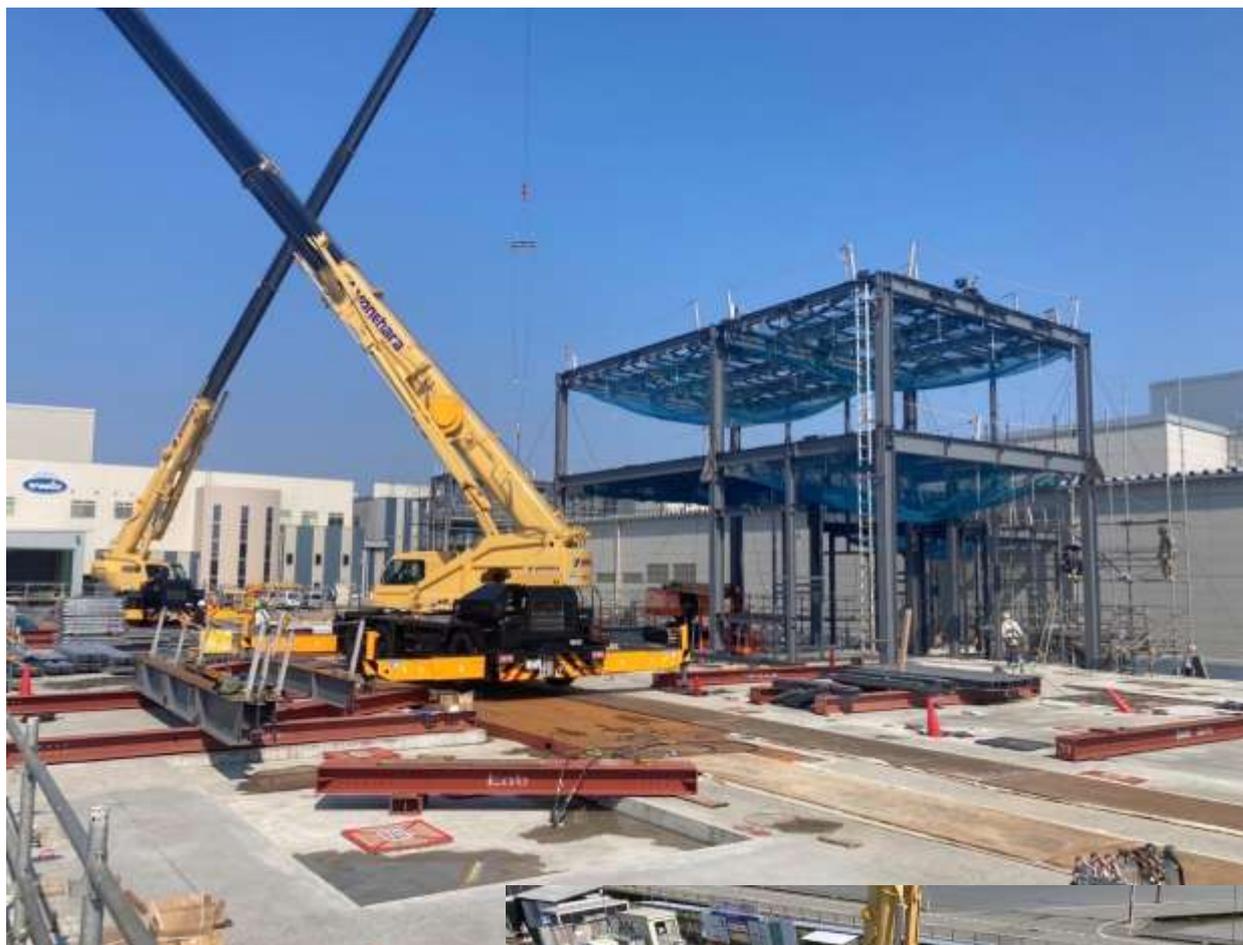


A工区建方

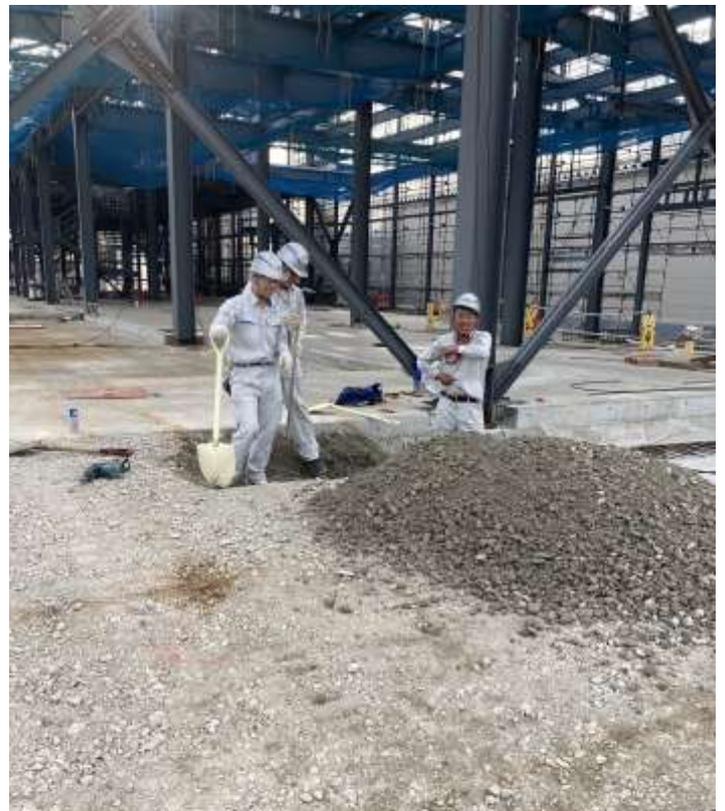
建屋内床下がピットの為、荷重をかけるとコンクリートが崩落して落下する恐れがある。そのため鉄骨と重機の荷重は地中梁上にしかかけられません。

荷重をかけていい場所が地中梁上に限定されていた為、見た目以上にヤードが狭く感じました。





C工区 RF, MRF, 2F
水平ブレースが多く厄介でした。



C工区
明日建方する範囲の階段受けの間柱アンカーが重機動線のスロープ上にあるため、重機がスロープを降りた後に職員が掘り出しています。